



藤沢町住民自治協議会報 第21号

希望のケルン

平成 28 年 9 月 9 日発行

藤沢町住民自治協議会

〒029-3405 一関市藤沢町藤沢字仁郷 12-5

電話:63-55115 Fax:63-55117

Mail: fuji@dontokoi-f.com

ホームページ URL: <http://dontokoi-f.com/>

皆様の情報をお待ちしております。

一関市花いっぱいコンクールで入賞

平成 28 年度一関市民憲章推進協議会主催の花いっぱいコンクールの審査結果が発表になりました。

藤沢地域で推薦された団体・個人の花壇のうち 1 個人・1 団体の花壇が入賞しました。

一般花壇部門 教育長賞 佐藤 トキ子さん (第 29 区自治会)

沿道花壇部門 審査員特別賞 第 18 区自治会

詳しい内容については、一関市のホームページに掲載されておりますので、ご覧下さい。

URL <http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/index.cfm/7,81773,126,493,html>



左： 佐藤トキ子さんの花壇
オリンピック五輪をモチーフに



右： 第 18 区自治会の花壇

大籠地域（キリシタン史跡）新しく英訳付案内板を設置

9月4日、平成 28 年度子どもたちによる地域の情報発信事業として、大籠キリシタン史跡案内板設置作業を行いました。

この事業は、大籠キリシタン史跡保存会、大籠地区自治会協議会と藤沢市民センターの協働提案事業です。

大籠キリシタン史跡保存会と大籠地区自治会連絡協議会の会員及び英訳作業にも取り組んだ中学生 4 人を含め 30 人ほどが集まり、14 基の案内板を設置しました。

案内板を設置する場所は、地盤が固く掘る作業も苦労しましたが、暑い中汗だくになりながら、それぞれ分担し合い無事設置を完了しました。

この史跡案内板の挿絵になった、藤沢中学校美術部の皆さんの原画は、市民センターロビーに展示しています。ぜひ、皆さんも大籠にいらして、マップを手に散策してみてください。



作業に集まった会員と子どもたち



慣れない作業に奮闘する子どもたち



会員の方達も汗だくで頑張りました

黄海地区大運動会！応援にも、熱こもる

9月4日黄海地区住民自治協議会では、第62回黄海地区大運動会が開催され、地区民およそ500名が参加しました。

天候にも恵まれ、気温も会場の熱気のように暑くなり、選手・応援団も汗だくで頑張っていました。

最初の競技には、国体のマスコットキャラクター「おもっち」も登場。入学予定の子どもたちが、「おもっち」をめがけて疾走する姿に、応援団も大きな拍手を送っていました。



1・2・3・・・と大きな声で



賞状を受け取る第13区の代表

種目は、「消防団レース」「二人三脚」老人会による「玉入れ」があり、「一発逆転(他人数縄跳び)」では、競技名のとおり逆転を狙って息を合わせ「1、2、3、・・・」と大きな声で数え合いながら縄を飛んでいました。

最後は運動会の花である「団結リレー」になると、各自治会の応援もヒートアップしていました。

結果は、優勝「第13区自治会」、準優勝「七日町自治会」、第3位は「深萱自治会」でした。

ひとり暮らし高齢者を見守る！「地域をつなぐ、ふれあい一皿運動」

「地域をつなぐ ふれあい一皿運動」(主幹 一関市食生活改善推進員協議会藤沢支部)は、藤沢町住民自治協議会の活動です。

この事業は、ひとり暮らし高齢者に手づくり料理を届けながら、会話を通じたふれあいをすることで、高齢者の見守りを目的としています。

藤沢地区で訪問したお宅でお話を伺ったところ、「この日を楽しみにしています。いつもおいしい料理をありがとうございます。」と、笑顔で話していました。



おはぎで、会話も弾みます

10月9日「藤沢町民総参加スポーツレクリエーション祭」

藤沢町民総参加スポーツレクリエーション祭は10月9日(日)に行います。今年は「いわて国体」や、「障害者スポーツいわて大会」が県内各地で開かれます。まさにスポーツの秋到来です。

町民総参加で行う体育行事です。ぜひ、多くの自治会の参加でスポレク祭を盛り上げましょう。



町内一斉

クリーンアップ清掃

秋季の町内一斉クリーンアップ清掃の日程は下記のとおりです。

10月2日(日)

いつもきれいなまちづくり

※ いわて国体・いわて大会の来県者をきれいな町で迎えましょう。

第3回教育民生部会開く

8月31日に藤沢町住民自治協議会第3回教育民生部会を開きました。部会では、次の事項を検討しています。

- ・ 高齢者世帯の支援や、見守り活動について
シルバー人材センターなどの利用や、地域に合わせた支援の方法
- ・ 「ふれあい一皿運動」事業について
運営方法や対象者の範囲など
- ・ 世代間交流について
サロン等での、子どもたちとの触れ合いの場



教育民生部会の様子